



全国の神社では、茅の輪をくぐって半年間の汚れを払う「夏越しの大祓え」が行われます。福井市の神社では今日、子どもたちが一足早く「茅の輪」くぐりを体験しました。

こちらは福井市の出雲大社福井分院です。明日の「夏越しの大祓え」を前に、すすきでできた「茅の輪」が準備されていました。

今日、訪れたのは社中央第一こども園の年長組の20人。子どもたちは各々、願い事を心に浮かべて、八の字を描きながら「茅の輪」をくぐっていました。

ここ出雲大社福井分院では7月5日まで「茅の輪」を設置していて、参拝客は誰でもくぐることができます。

